

安全情報 NO.35

## 醤油の大量摂取は死に至る場合があります

醤油を1L飲用し、高Na血症を呈して亡くなった事例がありました。  
「食品だから」と油断することなく、必ず中毒情報を参照して下さい。

- 大阪中毒110番（365日24時間対応） ☆中毒110番は事前登録制です  
072-726-9923（医療機関専用有料電話：1件につき2,000円）
- つくば中毒110番（365日9～21時間対応）  
029-851-9999（医療機関専用有料電話：1件につき2,000円）
- 財団法人 日本中毒情報センター <http://www.j-poison-ic.or.jp>

（上記HPより）

醤油：ヒト推定致死量 2.8～25mL/kg

例／体重10kgの小児の場合... 20cc～250cc

体重50kgの成人の場合... 140cc～1,250cc

症状は数時間以内に発現

嘔吐、下痢、口渇、頭痛、発熱、過呼吸。体内水分の貯留によって肺水腫をきたし、呼吸停止にいたることあり。

頻脈、低血圧、興奮、めまい、痙攣、昏睡、脳浮腫、尿細管壊死による腎障害など。

### 処置

家庭で可能な処置

大量に経口摂取した場合、可能ならば催吐

特に症状がなくとも医療機関等に相談、受診

医療機関での処置

催吐（摂取後30分～2時間以内は有効）

12時間以内であれば、5%ブドウ糖静注による排泄促進

血中のナトリウム濃度の上昇を防ぎ、痙攣、低血圧、ショック対策

活性炭には吸着しないので無効、小児には腹膜透析が有効